

地域に支えられ地域を支える大学

長野保健医療大学
副学長 金物寿久

長野保健医療大学紀要、第2巻の発刊となりました。平成13年に開学した長野医療技術専門学校を基礎とし、平成27年に大学として新たな歩みを始めてから2回目の刊行となります。

本学は長野県の北部にある長野市に位置し、大学校舎は1998年長野オリンピックの元選手村と東で接し、西には北陸新幹線をはさんで桃畑の広がる閑静な川中島地区にあります。武田、上杉の合戦が行われた場所です。

ここは高齢化率の進んだ地域にも関わらず、元気なお年寄りが多い地域でもあります。この地域の住民自治協議会とタイアップし、地域住民の健康増進、地域文化の振興、地域づくり活動の支援など、高齢化社会の基幹事業の展開を始めました。

また、最北部の飯山地区や、少し南の坂城地区においても本学の知的資源を生かすべく取り組みを始めているところです。地域特性を生かした研究はその緒についたばかりですが、刊を重ねるとともに、この方面における研究業績の発信に力を注ぎたいと願っています。